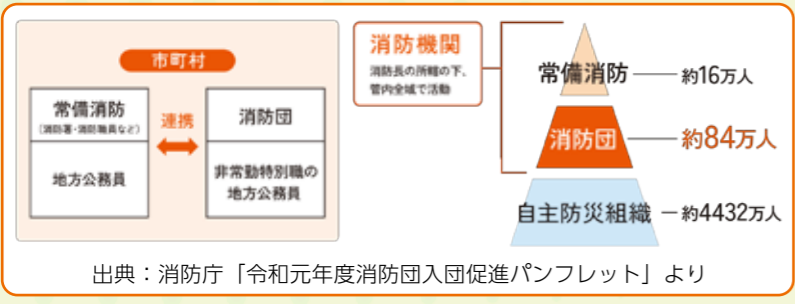


**ポイント**

- 消防団は、ボランティアではなく非常勤の公務員
- 会社員や学生など、団員の経歴や年齢はさまざま
- 団員数は、消防署員の約4倍
- 女性の消防団員も活躍しています



**消防職員と消防団員の違いは？**

**消防団のキホン**

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防犯のリーダーとして、その地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、防火訪問や応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。



消防署と消防団、言葉は似てるけど皆さんの違いがあります！

- 【公務災害補償】**  
活動中に負傷した場合の補償制度
- 【被服の貸与】**  
活動に必要な被服を貸与
- 【表彰制度】**  
職務にあたって功勞、功績があった場合に行われる



**ボランティアじゃない？**

**消防団の待遇**

消防団で活動する上で、那珂川市では出勤手当や退職報償金などの支給があります。また、次のような待遇もあります。



【もしも】のときの為に、日々活動している消防団の活動を、福岡女子商業高等学校の生徒がレポートします。

**なつみ** なるほど、少し分かってきたかも。

**あいみ** え!? (やばい、私置いてかれてる)

**永治** 消防署と消防団は協力しながら消防防災活動を行っている、消防団の人たちの方がより地域に密着しているんだ。

**あいみ** でも、消防署の人たちがいるなら別に消防団の人たちはいなくてもいいんじゃない？

**永治** あいみさん！

**あいみ** はい! (やばい、怒ったかな)

**永治** とっても、いい質問だね!!

**あいみ** あ、ありがとうございます!!

**永治** (…良かった)

**あいみ** 災害が起こった時の「自助」「共助」って言葉知ってる？

**なつみ** 次女? 強女?

**永治** 災害から身を守るための鉄則で「自分の身は自分で守る」そして「地域のことは地域で守る」という意味なんだ。大地震や集中豪雨などの大きな災害が起こったときには、消防署や行政の助けがすぐに来るとは限らないんだ。

**なつみ** え? そうなんですか?

**永治** そんなときは、近所の人たちで協力して災害を乗り越えないといけない。そのときの要となるのが、日ごろ活動している地元の消防団の人たちなんだ。

二人 なるほど!



消防団のこと少し分かってきたね

うん。女性消防団もあるって言うんだけど、どんなことしてるんだろ?



消防団のこと、興味をもってくれたんですね! 嬉しいですよ!

はい、はい… (正直まだそこまでは)



君たちの疑問は、次のページで解決だ!

次のページ!

**消防団…ってなんだ?**

**永治** まず、2人は「消防団」って何か知ってる?

**なつみ** 火を消す人。

**あいみ** 男の人たちが入るもの。

**永治** なるほど…もしかしたら、みんなは「消防署」の人たちのイメージが強いのかもじゃないね。

**二人** え? 一緒じゃないんですか?

**永治** 消防車や救急車で出勤している消防署員は仕事として日ごろ活動してるけど、消防団の人たちのほとんどは、会社員など別の仕事をしながら活動しているんだ。

**あいみ** じゃあ、ボランティアアってこと?

**永治** いや、消防団の人たちは何かがあったときに活動する公務員として那珂川市から任命されているんだ。

**二人** へえー。

**永治** もしかしら、友だちのお父さんやお母さんも消防団に入っているかもしれないね。

**あいみ** そういえば、友だちのお父さんも会社員なのに休みの日に消防の格好してた! あれは、消防団だったんだ。

**永治** 消防団の役割について、もう少し説明するよ。

# 女性の消防団があるの？



## 火事場に行くだけじゃない！ 消防団の活動紹介

消防団の活動は消火活動だけでなく、豪雨・地震などの自然災害に備えた訓練や啓発活動を行っています。



<b>平常時の活動</b>	<b>消火・防災訓練</b> 火災現場での活動を想定した訓練(放水訓練等)を行っています。また、各地域で開催される防災訓練にて、自主防災組織等への訓練指導等を実施しています。	
	<b>救命講習会</b> 万が一に備えて、救急車が到着するまでの応急手当方法や、AEDの使い方などを指導する講習会などを行っています。	
	<b>防火啓発活動</b> 各家庭を訪問しての防火指導、幼稚園などでの防火教育等の啓発活動を行っています。	
<b>災害時の活動</b>	<b>消火活動</b> 火災発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけます。消火活動、後方支援など、その場に応じた活動を行います。	
	<b>捜索・救助活動</b> 大規模災害発生時等に地域をよく知る立場から、他機関と連携をとって、捜索・救助活動、避難誘導を行います。	
	<b>水防活動</b> 台風などの風水害の際は、河川の水位の警戒、土のうづくり・土のう積みのほか、排水、浸水防止などに迅速に対応します。	

※全国の消防団での活動です。那珂川市の消防団活動と異なるものも掲載しています。 出典：消防庁「令和元年度消防団入団促進パンフレット」より



## 女性が聞きたい！ 女性消防団 Q&A



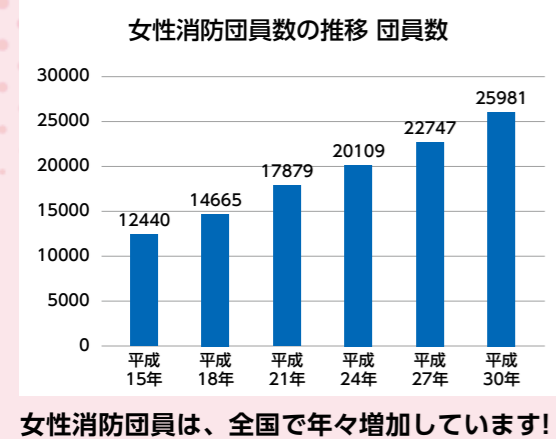
**Q1** どんな活動がありますか  
**A1** 地域での講習や、訓練などの行事への参加です。大きい行事としては1月の消防出初式、6月の市の防災訓練、12月の年末特別警戒などがあります。

**Q2** 火事の際は現場に行くのですか  
**A2** 女性消防団は火災現場で消火活動を行うことはありません。救命講習や防災に向けた啓発などの活動が中心です。

**Q3** AEDの使い方がわかりませんか  
**A3** まずは応急手当普及員講習を受講した後、活動していきます。  
 ※受講費用は消防団が負担します。

**Q4** 仕事が忙しいときや家族の事情で活動を休むことはできますか  
**A4** 可能です。育児や仕事の都合などで、活動を一時お休みした団員もいます。

**Q5** 入団に年齢制限はありますか  
**A5** 18歳以上で地域に貢献したい思いがあれば、だれでも入団できます。



**消防出初式**  
 毎年1月に消防署と消防団の合同で行われます



**那珂川市防災訓練**  
 救命講習などを中心に、市民の皆さんへ防災に向けた啓発活動を行います



## 家庭や仕事と、 消防団の両立

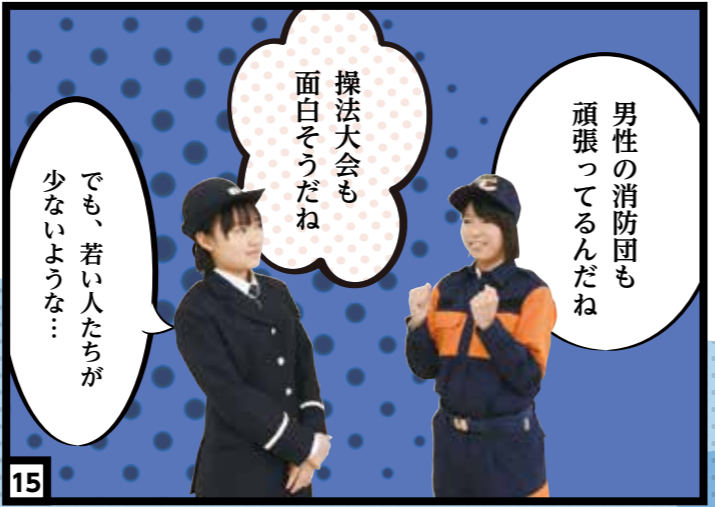
**あいみ** うーん…。  
**緒方** あいみさん、どうしたの？  
**あいみ** …私のお母さん、平日は仕事で忙しくて。消防団の活動も一緒にしたら大変なんじゃないかな。  
**なつみ** 確かに。仕事や子育てとの両立ってできるのかな。  
**緒方** なるほど。実は私たち女性消防団員のほとんどは、仕事をしたり子育てをしたりしながら活動しているのよ。  
**二人** そうなの？！  
**緒方** そうなの！？  
 二人 そうなの！？  
 緒方 そうなの！？  
 二人 そうなの！？  
**あいみ** そうなんだ！もしかしたら将来私にもできるかも。

## 女性消防団員が 全国的に増加

**なつみ** 女性の消防団って、すごく増えてきているんだね。  
**緒方** そうね。これまでの大規模災害による避難生活などでは、女性ならではの不安や困難がたくさんあったことが分かってきているの。女性だから相談できること、支援できることの重要性が改めて分かってきたのかもしれないわね。  
**あいみ** 那珂川市の女性消防団も増えているの？  
**緒方** 那珂川市では、平成26年に女性消防団が設立されて、現在3人で活動しているの。でも、まだ女性消防団のことを知らない人も多いし、活動の幅を広げるためにも団員数も今以上に増えてほしいと思うてるのよ。  
**なつみ** そうなんだ。私、今日教えてもらったこと、周りの人に教えます！  
**あいみ** 私も！



# 男性の消防団も知ってほしい!



## 先輩には負けない!! 若手消防団員インタビュー



第3分団  
川上 大空さん (21)  
(入団3年目)

### 大学入学と同時に入団

元々地元の消防団の人と知り合いで、高校卒業時に勧誘されました。火災現場に行くイメージはありましたが、水害などの災害全般で活動することは入団して初めて知りました。

### 年下の学生団員も増え、今年は操法大会に出場

今年には操法大会の選手に選ばれました。年下の哲志と一緒に、やるからには一生懸命頑張りたいです。

他にもまだまだ知らないことがたくさんあるので、早く覚えて先輩たちに負けないような団員を目指します。



年下で学生団員の後藤 哲志さん(写真左)は「大空くんがいたことが、入団の後押しになった」と話します。



17



第1分団  
貝原 拓也さん (25)  
(入団1年目)

### Uターンを機に入団

結婚して家族と一緒に地元の南畑地区に移住したのを機に入団しました。地元で何か貢献したいと思って、父親も消防団員だったこともあって入団するときは特に抵抗はありませんでした。

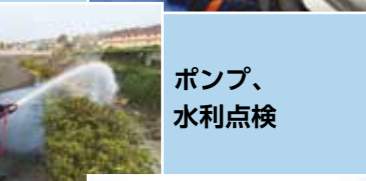
### 同世代の仲間を増やしたい

父親含め先輩団員から『若い団員を増やしてほしい』と言われてます。今後同世代に声をかけて、若手団員を増やしていきたいです。その時は、自分が先頭に立ってどんどん消防団を盛り上げていきたいです。



父親の雄二さんからは「活動を通じて人として成長して、次の世代に繋げてほしい」と熱いエールが送られました。

### 那珂川市消防団組織図



今年5月31日(日)開催予定! ぜひ、お越しください

### 2年に1度、しのぎを削る操法大会

ポンプ操作の的確さや迅速な動作などを点数化し、その合計点を競います。この大会は、消防団員の消防技術向上と士気の高揚を目的に開催されています。



### いつでも出動できる準備を

なつみ 男性の消防団って女性消防団と、活動内容は違うんですか?

永治 女性消防団は啓発活動が中心ですが、私たちは日ごろの訓練や消防車両、ポンプの点検などを行って、火災などの災害が起きた際にいつでも出動できる態勢を整えているんだ。

あいみ え!?じゃあ、火事が起きたら火を消すの?

永治 基本的に消火活動は消防署員が中心となり、サポートに回ることがほとんどなんだ。しかし、大規模な災害が発生したときは、消防団も消火活動などを実施する必要があるから、日々訓練などをすることで、もしものときに備えているんだよ。

なつみ そっか。でも、私のお父さんが消防団員だったら怖いかも。災害が起きたら、危ないところに行くんでしょ?

永治 確かに現場では気を付けていないと危ないことも多い。でも消防団活動の鉄則は、「自分の安全を確保すること」なんだ。だから、何かが起きた時には、まず自分や家族の身を守る、そのうえで地域を守っていくことが大事なんだ。つまり:

あいみ それ、さっき緒方さんも言ってた!消防団の活動ってもしもの時に身近な誰かを助けるためのものだって。

永治 う、うん...そのとおり!(そこは言わせてほしかった...)

### 学生の消防団員も増えています

あいみ へえ、若い消防団員さんたちもたくさんいるんだね。

永治 現在、全国的に消防団員の減少が問題になっているんだ。そこで、消防団員数を増やすための活動が行われていて、その一つが学生消防団員の募集なんだ。

なつみ 学生でも消防団に入れるんだ。永治 地域貢献を通じた消防団活動は幅広い人脈を作れたり、就職活動の自己PRに活用したりと、社会に出るにあたってプラスになるんじゃないかな。

なつみ なるほど。それは良い!永治 学生団員には、就職してから消防団活動を続けてほしいな。少しでも多くの若い人が消防団に興味を持ってもらうために、私たちも頑張らないと。

あいみ へえ、でもちゃんと消防団の活動を知ってもらえたら団員も増えそうだよな。

なつみ 私たちも消防団がこんなにすごい活動してるって知らなかったもん。

永治 二人とも...ありがとう...二人 (あれ...泣いてる?)

入団のきっかけは市の広報紙を見たことです。「コレだ!」と思い、近所の友人を誘って入団しました。

消防団の活動は多くの発見の連続でした。例えば、救命救急の勉強をしたり、消防署員や救急隊員の人たちと交流するなんて、これまでの普通の生活のなかでは思ってもみませんでした。でも、この学んだ知識で、家族や周囲の人に何かあった場合は自分の力を活かすことができると思うと、本当に入団してよかったなと思っと思っています。ぜひ一緒に活動しませんか。お待ちしています。



女性消防団 班長  
緒方 美華

### 新たな出会いや発見が楽しいです

今回のレポートを通じて、消防団のことをたくさん知ることができました。消防団の人たちがいつも地域の為に活動していることが分かったので、これからは周りの人たちに皆さんのことを伝えていきたいです。那珂川市では女性消防団員がまだ少ないことも知りました。将来、私たちも女性消防団で活動してみたいと思います。今日は、貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました!

福岡女子商業高等学校  
大久保 捺海  
鋤崎 愛心

### レポートを終えて

19歳の時に消防団に入団しました。人生の半分は消防団で活動していたことになりました。この消防団活動を通じての多くの人の出会いが、私の大きな支えになっています。

皆さんの消防団に対するイメージは「もしもの時に地域を守ってくれる人たち」というものが強いのではないかと思います。しかし、普段から本業の仕事を持っている我々団員は必ずしも火災などの災害対応ができるとは限りません。そんな時に頼りになるのが日ごろの活動で繋がっている地域の方々です。もしもの時に消防団だけでなく地域で助け合う関係が普段からいかに築くことができるかが、消防団活動にとっても大切なことだと思っています。

消防団の経験はあなたの大きな財産になります。ぜひ一緒に活動しましょう!



第3分団分団長  
永治 孝一

### 多くの出会いが、自身の支えに

平成28年に団長を拝命し、4年目が終わろうとしています。長きにわたり団長を務めることができていることも、ひとえに団員の皆さまやそのご家族、地域の皆さまのご理解ご協力あつてのことと思います。この場を借りて感謝申し上げます。

我々消防団は、地域防災力の重要な担い手として、「市民の生命財産を守る」という強い使命感のもと、活動しています。近年は火災だけでなく日本全国で災害が多発しており、消防団への地域の皆さまの期待が大きくなってきているのをさまざまな場所で実感します。

全国的に消防団員数の減少が叫ばれている中、那珂川市消防団の現在の団員数は250人、定員充足率は約96%と高い水準を維持しています。

しかしながら、女性消防団員の確保や、また男性団員においても団員の高齢化の問題などもあり、決して楽観視できる状況ではありません。

今回の広報紙掲載を通じて、「こんな活動をしているんだ!」「自分でもやれるかも!」と、消防団をより身近な存在に感じていただきたいと思います。

### 大好きなまちを守りたい



那珂川市市制施行カウントダウン写真

消防団は、あなたの「大好きなまちを守る」「誰かの役に立てる」という思いを叶えることができる場所です。

私たち消防団には、一緒に「大好きなながわ」を守る仲間が必要です!

あなたと一緒に消防団活動ができるのを心待ちにしています。

一緒に頑張りましょう!



那珂川市消防団 団長  
古賀 慶一郎



**暮らしのまちを守るために 那珂川市では 消防団員を募集しています**

まずは問い合わせください!

【問い合わせ先】 安全安心課防災・防犯担当 TEL953-2211 内線245